

第33回全国高等学校総合文化祭(三重大会)準備事業

当初予算主要事業 教育委員会 6頁
高校教育室(224-3002)
【予算額 60,215千円】

平成20年度の取組

- **大会運営の体制づくり** ～全国からの参加者をもてなす体制づくり～
 - ・ 部門別実施要領、運営要領等の策定
 - ・ 運営スタッフ(生徒、教員)の組織化等
 - **文化部活動の振興** ～高校生による芸術文化活動の裾野の拡大～
 - ・ 第32回群馬大会への生徒、教員派遣
 - ・ 新設部門の育成
 - ・ 講習会、練習会の強化充実等
 - **広報活動の充実** ～県内および全国に向けた大会開催のアピール～
 - ・ カウントダウンイベントの開催
 - ・ 広報グッズの製作、配布
 - ・ イメージソング、キャラクター等の活用等
- (その他、国でも協賛して国際交流事業(海外高校生を招へいして文化交流)を実施)

全国高総文祭 みえ'09

ねらい

- ◎ 高校生の芸術文化活動への積極的な参加
- ◎ 三重の文化力を発信できる人材の育成
- ◎ より豊かなこころのふるさと「^{うま}美し国 三重」の創造

大会の概要

■ 大会テーマ

～^{うま}美し国 三重～ この場所、この時に 情熱でつくりあげるわたしたちの舞台

■ 期間

平成21年7月29日(水)～8月2日(日)の5日間

■ 開催部門および会場

総合開会式、パレードのほか、演劇、吹奏楽、美術・工芸など18の公式部門と、映像、熊野古道など開催県の特徴を出した6つの協賛部門を、津市、伊勢市等、県内各地で開催します。

■ 参加者

全国から参加する高校生を約2万人、一般観覧者を含めた総参加者を約10万人と見込んでいます。



大会マスコットキャラクターみえびい